

リーシング・マネジメント・コンサルティング（東京都港区）は、6月30日に2015年5月末時点の都心主要5区賃貸マンションの坪単価推移、礼金額推移を発表した。主要5区は中央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区を指す。

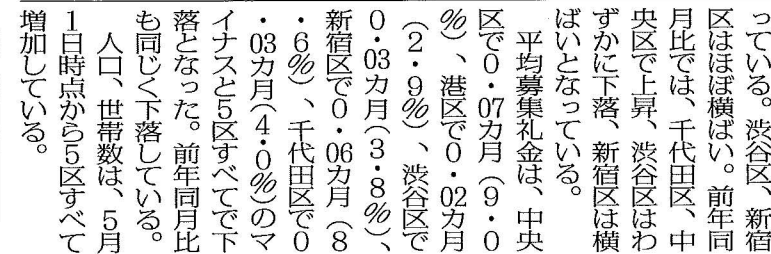
各区平均募集坪単価は、前月末時点と比較すると次の通りとなる。港区は87円、千代田区は146円、中央区は86円のマイナスとなり、わずかに下落。港区と千代田区は3カ月連続の下落とな

っている。渋谷区、新宿区はほぼ横ばい。前年同月比では、千代田区、中央区で上昇、渋谷区はわずかに下落、新宿区は横ばいとなっている。

平均募集礼金は、中央区で0・07カ月（9・0%）、港区で0・02カ月（2・9%）、渋谷区で0・03カ月（3・8%）、新宿区で0・06カ月（8・6%）、千代田区で0・03カ月（4・0%）のマイナスと5区すべてで下落となった。前年同月比も同じく下落している。人口、世帯数は、5月1日時点から5区すべて増加している。

リーシング・マネジメント・コンサルティング

募集礼金は、5区すべて下落
平均募集坪単価は、ほぼ横ばい



※LAC調べ
※10年以内築物件の平均値